

PRI・O Special discussion

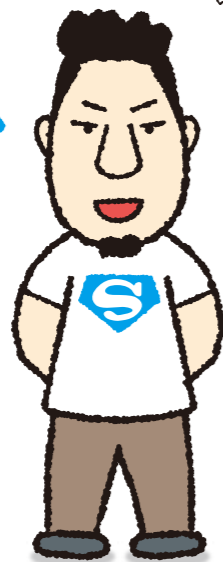
みんなが誰かの役に立つ

教えて！赤メガネ先生

Vol.1 SDGs編 (Sustainable Development Goals)

「21世紀のいい会社」って
どんな会社ですか？

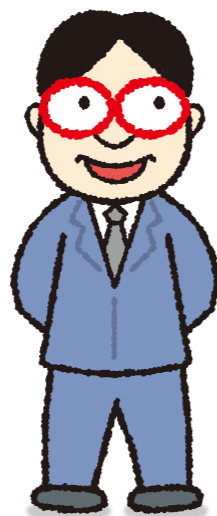
サステナビリティ
委員長



白石封筒工業(株) 代表取締役
大阪府印刷工業組合
サステナビリティ委員長

白石 陽一
Shiraishi Youichi

赤メガネ先生



イシューキュレーター
特定非営利活動法人
チュラキューブ 代表理事
大阪国際工科専門職大学
工科学部 准教授

中川 悠
Nakagawa Haruka



このディスカッションは
大阪印刷会館3階
「コラボ・プレイス・オオサカ」
にて開催されました。

近年、企業は利益を追求するだけでなく、社会貢献や将来の世代のために持続可能な活動に力を入れることが求められています。

この新連載では、イシューキュレーターの中川悠氏∞をコーディネーターとして迎え、サステナビリティ委員会の白石委員長Sが企業の在り方を再定義し、明るい未来を切り拓くための具体的なアクションを学びます。毎回、白石くんが学び、成長する姿をお届けします。ぜひご期待ください。

必要なのはSDGsで描く、明るい未来

S:今回から始まるこの連載では、「21世紀のいい会社」について考察していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

∞:こちらこそよろしくお願いいたします。ぜひ、会社が直面する課題や可能性について、一緒に楽しく考えていきましょう。ところで白石さんが思う「21世紀のいい会社」とは、どのような会社だと思いますか？

S:僕は利益を上げること、社員が笑顔で働けるのがいい会社だと思っています。それだけで十分だと思うのですが、どうでしょうか？

∞:その考えも大切ですが、それだけでは未来は明るくないかもしれません。「21世紀のいい会社」は、経済的な成功だけでなく、社会にも役立つことが大事です。国連が提案したSDGs(※1)を企業活動に取り入れて、持続可能な発展を目指すことも重要です。

S:SDGsについては認識していますが、具体的にはどういうものなのでしょうか？

∞:僕は企業で働く人を対象に、SDGsの講座を行っています。皆さん、漠然とご存じですが、17個の目標をすべて言える人はほとんどいません。よく知られている

のは、8番目の「働きがいも経済成長も」と12番目の「つくる責任、つかう責任」などですね。

一方、高校生は学校でSDGs教育を受けているので、社会貢献や社会問題の解決に興味を持つ学生が増えました。彼らが重要と考えているのは、4番目の「質の高い教育をみんなに」、5番目の「ジェンダー平等を実現しよう」、16番目の「平和と公正をすべての人に」など。将来、SDGsに取り組む企業に就職したいと希望する学生も多いんですよ。

S:高校生がSDGsに対して、こんなに意識が高いことに驚きました！

高校生の意識と、会社の現状

∞:そもそも高校の授業にSDGsが組み込まれるようになったのは、地球が危機的な状態を迎えているためです。水源の限界や二酸化炭素の排出、バイオ問題などが存在し、災害も頻発している。この状況を懸念し、国は教育を改革しました。メディアでも社会貢献について多く語られています。しかし、会社はなかなか変わらないのが現実です。そのため、実際に若者たちが就職すると営業成績の向上や業績アップが求められ、これまで学んできたこととのギャップが生じ、落胆することもあるようです。

S:当社ではSDGsへの取り組みの一環として、2020年にFSC®認証マーク(※2)を取得しましたが、やはり日々の業績や効率化を重視する傾向が強く、持続可能な活動を実践するのは容易ではありません。それにしてもなぜ、なかなか変わらないのでしょうか？

∞:資本主義の影響がひとつの要因ですね。白石さんの会社のようにFSC®認証マークを取得しているところはまだまだ少ない。企業には依然として効率性や収益性を優先する姿勢が根強く残っています。このままでは、多くの高校生が2030年にSDGsの目標達成は難しいのではないかと思うのも無理はありません。

S:私たちの会社でも意識の高い若者を雇用するためには、社会課題と向き合い、実行していくことが重要ですね。

∞:そのとおりです。社会課題の解決に真摯に取り組むことは、会社にとってイメージアップにつながります。先日、僕が教鞭をとる大学に関西経済連合会の方が来られました。もともとは街の活性化についての相談でしたが、その後、LGBTQ(※3)の世界大会を大阪に誘致するための取り組みについて聞きました。現在、大阪府のMICE(※4)観光戦略では、「大阪はLGBTQが過ごしやすい街」という目標が掲げられているようです。このように社会課題に気づき、先駆けて行動することは非常に大事だと思います。

環境問題を意識して、私個人的には、絶滅が危惧されているうなぎを食べないようにしています。

S:えっ、うなぎを食べないんですか？ おいしいのに！

∞:僕一人が食べなくても問題解決にはつながらないかもしれませんが、少しでも絶滅が進むのを防ぐための意思表示です。白石さんが70歳を迎えられた30年後、例えば、食肉に関しては、世界の人口が増えすぎて供給が難しくなるかもしれない時代が来るかもしれませんよ。このような状況を踏まえて先を見据え、今から未来に向けての対策を考えることが必要ではないでしょうか。たとえば、環境を守るためのアクションとして、プラスチックのストローではなく紙ストローを使ったり、昆虫食もひとつの選択肢として注目されています。



持続可能な社会の創出を

S:今回のお話を聞いて、「21世紀のいい会社」を目指して、当社でも少しずつ行動に移していきたいと思いはじめました。先生は障がい者雇用にも力を入れていらっしゃるんですよね？

∞:私は、2007年から障がい者雇用の世界に関わってきました。企業が改善するためのソーシャルビジネスを作ったり、行政と一緒に取り組んできましたが、それでもなかなか改善しないんですよね。2020年の東京パラリンピックの開催をきっかけに、人々の意識が大きく変わることを期待していましたが、思うようにはいかず…。それでも諦めることなく、障がい者雇用の実態を知ってもらい、

無関心に関心に変えるために活動を続けています。

S:障がい者の雇用が推奨されますが、僕はどのようにすれば良いのか、正直よくわかっていません。

∞:そのテーマについては、次回ゆっくり説明させていただきます。障がい者支援もSDGsの一環として非常に重要なテーマですからね。

S:今日は、SDGsの基本的な考え方に

難しい問題をできるだけ
分かりやすく伝えていきます！



ついて詳しく教えていただき、ありがとうございました。改めて、自社の取り組みがどのようにSDGsに貢献できるのかを考えるきっかけになりました。まずは小さなステップから始めて、大きな成果につなげていきたいと思っています。

∞:こちらこそ、白石さんの熱意を感じられて嬉しかったです。SDGsは広範囲にわたるので、まずは自社の強みを活かせる目標から取り組んでみると良いでしょう。

NEXT!

次回は、白石くんが赤メガネ先生から、障がい者雇用について学びます。どのようにして社会全体で障がい者を支援し、パートナーシップを実現していくか。その具体的なアプローチに迫ります。お楽しみに！

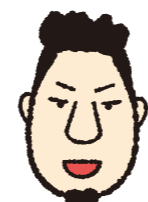
中川 悠

1978年、兵庫県伊丹市生まれ。近畿大学商経学部、大阪市立大学院創造都市研究科卒。母方の祖父は精神病院経営者、父は技師装具の開発者。20代で大阪の情報雑誌編集者を経験。その実績を生かし、「編集」の発想で社会課題の解決策を探るイシューキュレーター(「issue(問題点・事柄)」と「curator(管理者・企画者)」)を組み合わせた中川氏の造語)と名乗る。2007年に株式会社GIVE&GIFT、2012年に特定非営利活動法人チュラキューブを設立。2014年、障がい者福祉施設を併設したランチカフェをプロデュースし、グッドデザイン賞受賞。2019年には高齢者地域の食堂で2度目のグッドデザイン賞と健康寿命を伸ばそうAWARDの厚生労働大臣賞を受賞。福祉から、農業、漁業、伝統産業の支援など活動の幅を広げている。関西のさまざまな大学でプロデュースやソーシャルビジネスの講師を勤め、2024年から大阪国際工科専門職大学 工科学部 准教授に就任。



白石 陽一

白石封筒工業(株) 代表取締役。
白石封筒工業株式会社は創業明治43年。東大阪市高井田で封筒の製造販売を中心に印刷業を営んでおり、企画からデザイン印刷まで、オリジナルの封筒を中心に製造している。



※ 1 SDGs

2015年9月の国連サミットにおいて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された国際目標です。「地球上の誰一人として取り残さない」ことを理念とし、人類、地球およびそれらの繁栄のために設定された行動計画であり、17のゴールと169のターゲットで構成されています。



※ 2 FSC®認証マーク

森林の生物多様性や地域社会、先住民、労働者の権利を守りながら、適切に生産された製品を示すマーク。

※ 3 LGBTQ

「Lesbian(レズビアン)」、「Gay(ゲイ)」、「Bisexual(バイセクシュアル)」、「Transgender(トランスジェンダー)」、「Queer(クィア) / Questioning(クエスチョニング)」の頭文字を取って名付けられた、幅広いセクシュアリティ(性のあり方)を総称する言葉。

※ 4 MICE

企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行/インセンティブ旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称。